



5.内輪側は10交点メッシュ。オールドスクール感に長けた意匠 6.センターはなるべく座面を低く、立体感を重視した 7.ファスナー部はあえてピアスレスで、デザインディンプルを。表情は奥深い 8.外輪側は10本のヒネリ系。躍動感たっぷり

な雰囲気でありながら、独特のギア感を強烈に主張できる色味だから斬新で、しかもブラックもクリア処理されるため、きらめき度も上々。落ち着きと華やきを両立できる色味だ。ディスク外側のリングを境に、外輪側を9本のディレクションスポーク、内輪側を10交点メッシュとしたDMXの意匠は、海外のデザイナーレース用ホイールでは一般的な、精悍かつスポーティな仕立て。重量感があり、まるで高級な機械式腕時計のようにも見えるデザインも、この新色なら断然、強調されるから必見だ。

一方のシーカーMXは、外輪側が10本のツイストスポークで、内輪側を10交点メッシュとしつつ、ピアスではなくディンプルデザインをファスナー部に取り入れたのが特徴。いかにもオールドスクール系な意匠となるのがポイントで、ステップリム×直バルブもクラシカル感満点だ。こちらは2ピース構造で、つまりはインセットがミリ単位でオーダー可能だから、よりこだわったセッティングや魅せ方を追求できる点に要注目。もちろんオプションカラーオーダーなど、カスタム幅も十分だ。ちなみに両者とも、新色のブラックカットクリアプラスの追加だけではなく、MXには新サイズとなる16インチが、DMXには19インチが新たに仲間入りとなった。履かせ方の選択肢もグッと広がっただけに、この2モデル、ますます注目である。

WORK Seeker MX BLACK CUT CLEAR PLUS

SPEC
シーカーMX
※画像はブラックカットクリアプラス
7.5J×18インチ~11.5J×18インチ
¥58,000+税~¥68,000+税
7J×17インチ~10.5J×17インチ
¥53,000+税~¥62,000+税
6J×16インチ~9J×18インチ
¥46,000+税~¥54,000+税

ギア風デザインがより映える新感覚ブラック×ポリッシュ

オールドスクールな雰囲気、現代的なエッセンスを織り込んだグランシーカーのDMX、そのDMXの流れを汲んだシーカーMXの両モデルは、欧州車をあえてUSテイストのスタンス系へと進化させたいときの強力な武器として、発表以来、人気を博している。そんな人気者たちにこの度、魅力的な新色が投入された。ブラックカットクリアプラス。高級機械式腕時計を彷彿とさせる独特な造形を、さらに際立たせるこれまでにないフィニッシュが魅力だ。

オールドスクール系の決定版に 魅惑の新色&サイズが降臨。

オールドスクール感に現代的要素を融合させた、3ピースのグランシーカーとグランシーカーの流れを汲んだ、スタンス系で映える2ピースのシーカーと。人気の両モデルにきらめく新感覚カラーが新登場。独創の色味、必見。

問●ワーク TEL.06・6746・2859 www.work-wheels.co.jp
写真●伊藤吉行 文●酒井賢次

WORK GranSeeker DMX BLACK CUT CLEAR PLUS

SPEC
グランシーカーDMX
※画像はブラックカットクリアプラス
7.5J×20インチ~13J×20インチ
¥87,000+税~¥100,000+税
7.5J×19インチ~12.5J×19インチ
¥77,000+税~¥89,000+税



1.内輪側は10交点メッシュ、外輪側は9本のディレクションスポーク。機械式腕時計のような複雑なギア感が魅力 2.3.ピアスだけでも4種類からの選択が可。カスタムを楽しめるのも3ピースの利点 4.ステップリムを採用。ネオクラ感も満点



3ピースホイールはハイパワーも重量級も受け止める

↑3ピースホールはデザイン性とともにハイパワーや重量に負けないタフな構造も大きな魅力。アウディTTに装着されるのは、老舗ワークの“VS-XX” 19インチ。リバーズリムだが、形状はムカシながらの段付きノーマルリム。これぞ最新のステップリムだ